

# とんがり通信

初夏の風を感じながら

のんびり、ぶらりお散歩♪



No. 227

～主な内容～

- ・施設長コラム
- ・新規利用者、職員、異動職員紹介
- ・活動報告(お花見、楽天観戦、トーテム)
- ・研修報告 ・職員コラム など

仙台つどいの家編集室  
発行責任者 山口 収  
発行日 2017年5月25日  
〒983-0836 仙台市宮城野区幸町3丁目12-16  
Tel 022(293)3751 Fax 022(293)3752  
E-mail [sendai@tsudoinoie.or.jp](mailto:sendai@tsudoinoie.or.jp)  
ホームページ <http://www.tsudoinoie.or.jp>



## 『失言』と『放言』と『つぶやき』と の巻

◆『失言（しつげん）』…言ってはまずいこと、言うべきではないことをうっかり口に出してしまうこと。また、その言葉。

政治家の失言は今も昔も世の常ですが、先日の今村前復興大臣の発言は到底許すことのできないひどいものでした。記者の質問に対し『(福島)の自主避難者が帰れないのは) 基本的には自己責任だ。裁判でもなんでもやればいい』と回答したかと思えば、東日本大震災の被害について『まだ東北で、あっちの方だったからよかった…』などと発言し、大臣辞任に追い込まれました。例えば歴代の復興大臣は震災後6年あまりで6回も交替わりしています。これではあまりにも被災地を軽視していると言わざるを得ません。大臣がコロコロ替わるたびに、イチから説明しなければいけない地元の苦労は如何ばかりでしょうか。また、辞任するしないは別として、歴代の復興大臣に失言が多いのも気になることです。『自分たちで智恵を出したところは助けるけど、知恵を出さんやつは助けない』『県でコンセンサスを得ろよ。そうしないと我々はなにもしないぞ』『客が来たときは自分が先に入ってからお客さんを通すのが礼儀だろ』『私の同級生みたいに津波が来ているのに逃げなかったバカな奴らもいる』…マスコミ報道は次々に新しいニュースを取り上げるので、こうした発言も遠い過去のものになってしまいますが、被災地の方たちにとっては決して忘れることのできない傷になっていると思います。これらの発言に対して、真意は違うところにあったと擁護する向きもありますが、私は違うと思います。被災地から遠く離れた霞が関の椅子に座っている、復興まで道半ばの現場の息遣いは感じられないと思うのです。今村前復興大臣は、今年1月の福島復興再生協議会の席上、『(福島)の復興は) マラソンに例えると30キロ地点』などと発言し、福島県知事に『まだスタートラインにも立っていない!』と反論されましたが、これなどは現場感覚との乖離の最たるものだと思います。

もうひとつ。前述の『まだ東北でよかった』発言については多方面から反発のうねりがあった一方で、ツイッターではこのひどい言葉を逆手にとった『#東北でよかった』が瞬く間に拡散され、『東北に生まれて良かった』『東北を訪れて良かった』という趣旨のつぶやきや画像が続々と投稿されて話題になりました。

『#東北でよかった ボクらのふるさとが』  
『故郷を離れても忘れない。あの町で育ってよかった。 #東北でよかった』  
『僕の住む街が #東北でよかった』  
『失言が、#をつけたことで郷土愛に変わった。失言する人がいる一方で、その失言を「東北の魅力を発信するハッシュタグ」にして、東北を盛り上げよう、応援しようとする人もいる。そんな国でよかった。こんなに泣けるハッシュタグは初めて。 #東北でよかった』・・・

どれも思いのこもったつぶやきと写真たちです。

6年の歳月は、ともすると実際に経験した私たちにさえ震災を風化させつつあるのかもしれませんが。内陸部の多くの場所では震災前と変わらない日常が取り戻されているからです。しかし、津波被害の深刻だった沿岸部や原発事故のあった福島では、いまだに多くの人が故郷に帰れない現実があります。国民の代表者たちは『被災地に寄り添う』という耳に触りのよい言葉だけでなく、現場感覚を尊重した実のある復興を本気で推し進めてほしいと思うのです。

そうそう。文中で『失言』『失言』と書きましたが、こちら(↓)のほうが正しいかもしれません。『うっかり』というよりも『確信を持って』発言されている方が多いようなので。。

◆『放言（ほうげん）』…他への影響を考えず、思ったまま、考えたままを無責任に発言すること。  
(管理者 山口 収)



# ☆新利用者紹介☆



さんしょグループ

ながおか みく  
**長岡 美空さん**

## ★好きなこと・趣味

スイーツの味見、夕方の教育テレビを見る、入浴（熱めが好き）、歌ってもらうこと、絵本を読んでもらうこと、お出かけすること♪

## ★好きな歌手・歌

ジブリアニメの歌、ディズニーの歌  
お母さんの鼻歌（テレサ・テン、ドリカム、中島みゆき etc…）

## ★ひと言アピール

「かわいい」と言われるとニヤリとしちゃいます♪  
よろしくお願いします(\*^^\*)  
※声や動きで自己表現するので、「これは！」とお気づきの事がありましたら教えて下さい。（母）

# ☆新職員・異動職員紹介☆ 宜しくお願いします!

けやき支援員

たかはし あんな  
**高橋 杏奈**



## ★好きなこと・趣味

野球観戦（楽天ファンです♪）

## ★好きな歌手・歌

ポルノグラフィティ

## ★ひと言アピール

笑顔で楽しく活動していけるよう、頑張ります。

さんしょ看護師

さかい みき  
**酒井 実樹**



## ★好きなこと・趣味

ドライブ、裁縫、小物作り etc…沢山あります。

## ★好きな歌手・歌

あまり聴きませんが、ロックが好きです。

## ★ひと言アピール

頑張りますので、よろしくお願いします。

運転手

いせ こういち  
**伊勢 孝一**



## ★好きなこと・趣味

歩く事が好きで、県民の森を散策、街中ぶらり旅をすること。Web サイトで Smooth Jazz を聴くこと。

## ★好きな歌手・歌

ビートルズ(イエスタディー)、S & G(明日に架ける橋)、ルイアームストロング(この素晴らしき世界)

## ★ひと言アピール

これまで続けてきた安全運転に努めていきます。

運転手

やまだ まさかつ  
**山田 政克**



## ★好きなこと・趣味

散歩(花や木々が季節の変化を見せてくれるのが好きです)

## ★好きな歌手・歌

沢田研二(カサブランカダンディ)、レッドツェッペリン(天国への階段)

## ★ひと言アピール

安全安心第一で、皆様のお役に立てれば幸いです。

異動してきました!! よろしく申し上げます~☆



つどいの家・コペルより

しとう さとる  
**志藤 悟 (さんしょ)**



つどいの家・コペルより

いまかわ れいこ  
**今川 怜子 (もみじ)**



つどいの家・コペルより

あんどう みちこ  
**安藤 美知子 (けやき)**



さくらはうすより

きむら やすゆき  
**木村 泰幸 (けやき)**

## ❁桜満開 笑顔満開

4月18日、さんしょグループとくるみグループで榴ヶ岡公園にお花見に行ってきました。公園内にはたくさんの桜が咲き乱れ、青空とのコントラストがとても綺麗で、晴天の下たくさんの方で賑わいを見せていました。職員と一緒にくるみの利用者さんがさんしょの方の車椅子を押して公園内の花吹雪の中を歩いたり、露店で買ったおやつに舌鼓を打ったり。優雅でゆったりとした時間を過ごしました。職員にとっても利用者さんにとっても、グループごちゃまぜの活動はとても刺激になります。

今回も「こんな表情も見たことなかった!」「おいしそうに食べますよねえ!」と新たな利用者さんの一面に触れたり、普段関わりの少ない利用者さん同士と一緒に活動できるいい機会となりました。仙台つどいの家では、利用者さんや職員の何気ないひとことからグループの枠にとらわれず活動することが日常的にあります。利用者さん同士・職員同士がお互いに理解を深められるように、これからもグループごちゃまぜで地域の方たちも巻き込みながらいろいろな活動をしていきます。また来年も綺麗な桜とおいしいおやつを楽しみに、お花見に行きたいと思います。

(記：鈴木)



仙台つどいの家  
お花見写真コンテスト大賞作品  
『お花見日和ですね〜』



# 楽天観戦に行ってきました!



東北マイルチャリティーシート招待券をアンファー株式会社様、株式会社アートハウス様よりいただき、5月11日に高橋邦明さん、大山ゆかりさん、高橋耕太さん、佐藤咲子さんのメンバーで楽天観戦に行ってきました。目下われらが楽天イーグルスは絶好調!観戦当日の試合は「楽天VS千葉ロッテ」18時からのナイターです。会場に到着するとコボパーク名物の大きな観覧車に「乗りたい!」と話したり大道芸やコンサートに見入ったりと、にぎやかな雰囲気皆わくわくしています。席に到着するといきなりホームラン!バックネット裏ということもありとても見やすい場所で観戦することができました。テレビで見て

いる試合とは迫力が違い、選手の応援歌が聞こえてきたり、ファウルボールが観客席に飛んでいくのが見えたりしてみんな試合から目が離せません。得点シーンではみんなで拍手をしたりして、会場一体になって喜びました。チャリティーシートチケットをプレゼントしてくださった企業の皆さま、東北福祉大学のボランティアの皆さまありがとうございました!(記:高野)







5月1日もみじグループの櫻井賢治一さんと松田翠さんと「シルク・ドゥ・ソレイユ “トーテム”」に行ってきました。「シルク・ドゥ・ソレイユ」は世界が認めるエンターテインメント集団で、人間の限界を超えた究極のアクロバットを魅せます。今回の“トーテム”は、「地球における生命の誕生」と「両生類から始まる”人類の進化”」がテーマ。カラフルな衣装を着たアーティストが、ステージ上で人間の持てる能力の限界まで追求したパフォーマンスを美しい肉体美で体現。その究極のパフォーマンスと、

照明や舞台美術などによる最新技術で七変化する幻想的でアートな世界観を体感して、利用者さんは目が釘付けで、「わっ！」「お～！」と拍手をしながら興奮していました。ステージが近いこともあり、アーティストが飛んだり回ったり、ぶら下がったり、ボールを回したりするパフォーマンスを体で感じることが出来ました。約2時間の公演でしたが、時間を忘れてしまうくらいで、あっという間の素敵な時を過ごしました。終演後にはトーテムの看板の前でポーズを取って記念撮影。普段では感じられない体験をして、新たな思い出の1ページを作ることが出来ました。

「“トーテム”感動をありがとう！」（記：佐藤和）



## ボランティア募集中

「仙台つどいの家」では、知的や身体にしょうがいのある利用者さんと一緒に活動して下さる方を募集しています。

～ボランティアさんと一緒にしたいこと～

- ・創作活動（絵画・生け花・写真など）
- ・外出活動（近隣への散歩・買い物・イベント参加など）
- ・はたらく（ポスティング・パン／菓子販売・作業活動など）
- ・昼食を一緒に（食事準備・食事介助など）
- ・お話し相手・・・などなど

★個々の生活スタイルに合わせてボランティア活動ができます！！

日中活動への参加→平日の 9:30～15:30 の間でご自身のご都合に合わせた時間帯で活動できます。

イベント等への参加→仙台つどいの家では年間を通して様々なイベントを開催します。イベントは休日に行う事が多いので、平日は学校や仕事があってボランティアできない・・・という方でも参加できます。

※詳しくはボランティア担当、佐藤・守までお問合せ下さい。



# エマヌエル症候群をご存知ですか？

達紀 26 歳。『エマヌエル症候群』らしいことがわかりました。きっかけは同じグループで同じ障害の福地璃子さん（21 歳）が昨年エマヌエル症候群と診断されたというのを聞いたことでした。達紀は生後 8 ヶ月の時に染色体異常 22 トリソミー（22 番染色体が 3 本ある）と診断されました。とても珍しくて、生まれてきたことが奇跡と言われました。同じ障害の子に会いたい、将来どうなるのか知りたいと思ってなかなか情報がないまま 26 年間を過ごしてきたのでした。エマヌエル症候群で検索するとホームページがあり、研究している医師がいることがわかりました。さっそく昔の検査結果を添付してメールしてみると「記載法が古いので断定はできませんが、お母様の結果と合わせて考えるとエマヌエル症候群で間違いのないと思います」とのことでした。

このエマヌエル症候群、2004 年に命名された比較的新しい疾患のため、認知度が低く医師でも知らないことが多いようです。日本に推定 1000 人はいる計算になりますが、今でも全国で 36 人しか把握できていないそうで、成人例は珍しいとのこと。そして 2015 年には難病指定されています。

今後達紀は確定検査を受ける予定です。同時に、県内に住んでいるエマヌエル症候群（疑いも含む）の方 5 人とその家族で集まって情報交換をするつもりです。全国的にもエマヌエル症候群の患者会・家族会は設立されていないようですので、新たにこの疾患の診断を受ける子どもたちのためにも、情報を集めたり発信できると良いなと思っています。これまで『エマヌエル症候群』『トリソミー 22』『22 部分トリソミー』『11/22 混合トリソミー』『混合トリソミー 22』『11/22 不均衡型転座』『過剰 22 番派生染色体症候群』と医師から言われた方がいらしたら、仙台つどいの家までご連絡いただければ幸いです。

記：鈴木智子（達紀さん母）

## あんどうみちこ 職員コラム 安藤美知子さん（けやき職員）

今年の GW は暖かな日が続きましたね。皆さんはどう過ごしましたか？

私は東北の加美町にある実家に帰省しました。（実家と言っても両親が田舎暮らしをするために引っ越していった家なので住んだことはありません…。）

帰省初日、田植え前の田んぼ道を走る車内で、母が「ぶってもらったから、裏の〇〇さん所にコーラやっといたから。」と言いました。私と子どもたちは、（ん？ぶたれたのに、コーラをあげたの？）と、驚きました。『ぶってもらった』というのは、『畑を耕してもらった』という意味の方言だそうです。

実家は、加美町でも山奥の方でとても方言が強く、親戚が集まって宴会をしているとまるで外国語が飛び交っているようです。最近覚えた方言は、『やばっつい』→『湿っていて気持ち悪い』、『うんだペろ』→『熟れた柿』、『あざっこねえ』→『軽率そう』です。方言と言えば昔は、濁音が多くて汚いとか田舎くさい等あまりいいイメージではありませんでしたが、今は、かわいらしい、温かいと言われるようになりました。私も、独特な言葉でつながる絆や郷土愛が感じられて素敵だな～と思います。まだ半分聞き取れませんが、たくさん方言を覚えて伝統を守る人になりたいです。

次の日、裏のおじさんに『ぶってもらった』畑に、子どもたちと落花生を植えて楽しい休日となりました。（記：安藤）



## 3・4級研修 『腰痛について』



つどいの家産業医の佐藤一望氏を講師に迎え、「腰痛について」というテーマで講演が行われました。講演の中では、腰痛の定義や原因、腰痛が起きる身体の仕組み、腰痛予防の方法等について詳しく説明していただきました。「腰痛」という言葉は普段から仕事場やテレビ等で耳にすることはありましたが、「腰痛の対策」「腰痛の原因」を考える機会はあまり無く、今回の研修を通して「腰痛」について考える良い機会となりました。

腰痛の原因は様々で、「ぎっくり腰」のように突然起こる急性腰痛症から、繰り返し起こる慢性腰痛症まであるそうで、中には腰のせいではなく内臓の疾患により腰痛が発症するというケースもあるということでした。講演の中で特に印象的だったのは、心理的な影響や社会的な影響も腰痛の原因のひとつだということです。レントゲン検査では異常が見られなくても、精神的ストレスだけで腰痛が起こるケースがあることを知りました。腰痛の原因は様々であると同時に、腰痛は誰にでも起こりうるということを感じました。また、「腰痛対策」として予防法をいくつか紹介していただきました。やはり「正しい姿勢を身に着ける」ことが一番基本的な予防法とおっしゃっていました。正しい姿勢を続けることによって腰にかかる負担も少なくなり痛みも軽減されるそうです。

今回の研修で、腰痛にならないために普段の仕事場でも取り組めることが沢山あり、職場全体の健康維持に繋げていきたいと思いました。(記：庄子)

毎度ありがとうございます！

### 書き損じはがき・切手は ありませんか？



6月1日から通常はがきの郵便料金が改定されます。改定前のはがき、年賀状の際の書き損じはがき、消費増税前の額面の切手など、ご自宅に眠っていませんか？仙台つどいの方にぜひご提供ください！ご協力いただいたはがきや切手は、とんがらし通信の発送など『しょうがいのある方の理解促進のための啓発』に使用させていただきます。

また、『使用済み切手』もあわせて募集しています。こちらは日立親切会さんを通じて、視覚しょうがい大学生の奨学資金や海外への医師派遣に役立てられます。

ご協力の際は、直接ご持参・郵送くださるか、仙台つどいの家までご連絡ください。よろしく願いいたします。(記：山口)

### ありがとう！

### 黄色いレシートキャンペーン

平成28年度も『イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン』の店頭活動にたくさんおじゃましました。店頭で呼びかけをしていると、日々の活動やイベントを通じて仙台つどいの家を応援して下さる方が多くなってきたことが実感できます。お買い物にいらした地域の皆様から、あたたかいお気持ちと黄色いレシートをたくさん入れていただきました。おかげさまで1年間で 3,183,014 円分の応援レシートを投函いただき、先日その1%相当分 31,900 円のイオンギフトカードを頂戴いたしました。例年同様、いただいたギフトカードでとんがらし通信発行のためのコピー用紙を購入させていただき、仙台つどいの方の活動や外出の様子、研修報告、イベントなどを多くの皆さまにお届けしたいと思います。今年度も毎月11日の11時ころから、イオン仙台幸町店で店頭活動を行なっていますので、ぜひご協力をお願いいたします。(記：山口)



## スケジュール schedule

## 6月

- 1日(木) 新任職員研修 内部研修
- 2日(金) 健康診断 宮文販売会
- 9日(金) 無線訓練 ガレージセール
- 12日(月) チーフ会議 給食お休み
- 14日(水) 福祉プラザ販売会
- 16日(金) コンサート
- 17日(土) 親父の会
- 20日(火) 職員会議 施設懇談会
- 27日(火) 安全委員会
- 28日(水) ケース会議(13:30降所)  
ご近所プロジェクト
- 29日(木) チーフ会議
- 30日(金) 非常勤等職員研修(通所休館)  
1・2級研修

## 7月

- 4日(火) 職員座談会
- 6日(木) チーフ会議
- 7日(金) ガレージセール
- 11日(火) 無線訓練 イエローレシート
- 17日(月) 休日開館日
- 20日(木) 職員会議 施設懇談会
- 21日(金) チーフ会議 宮文販売会
- 22日(土) 日本GH学会全国大会 in 仙台  
(~23日)
- 26日(水) ご近所プロジェクト
- 27日(木) 安全委員会
- 31日(月) ケース会議(13:30降所)

## ご協力ありがとうございます

## ボランティアとして協力して頂いた皆様

(3月9日~5月8日まで)

吉田さん、シルビアさん、安藤さん、高橋さん、木村さん、正司さん、京子さん、寺元さん、杏奈さん、志藤さん

## 実習生

新職員実習：杏奈さん、酒井さん  
異動職員実習：志藤さん、今川さん、  
安藤さん、木村さん

東北文化実習オリエンテーション：曾根さん

## 見学・来訪者など

濱谷さん(生け花教室)、向井田さん・菊池さん(音楽療法)、光明支援学校：西郡さん、宮城教育大学：菅井教授、幸楽学園：奥田さん、アドフォート：島田さん、北部アーチル、ともにネット：高橋さん、鈴木さん、すいせん保育所：鳥居さん他1名、鶴谷特別支援学校：安田校長、金井教諭、嶺岸教諭、松尾けんこうクリニック：松尾院長、ウェルポート、村越さん、庄司歩夢さん、山田さん、今庄青果、マルキ水産、マルイ、サトー商会、ダスキン、ホシザキ東北、バイタルネット、千葉出版印刷、セトヤサプライ、まんさく工房、ジェイシーアイ：瀬戸さん、ブルーム：水沼さん、共栄火災、パルサー：星さん、JIC南東北：針金さん、  
法人職員：福地、高橋毅、鈴木沙、佐藤亜、大累、高杉、飯田、酒井、佐伯、山添、佐吉ほか多数。(以上、ご芳名順不同)

## 缶回収

3月、4月の納品額

合計3,806円でした。  
ご協力有難うございました。



## 編集後記

春が来ました～。春と言えば何をイメージしますか？お花見、桜、エイプリルフール等楽しいことがたくさんあります。そんな中でもメインイベントは入園式・入学式・入社式ではないでしょうか？この時期は新しい人との出会いにワクワク、ドキドキ、ハラハラします。私が所属するグループにも、4月から新しい仲間が加わりました。これからお花見、海、コンサート、美術館等一緒に様々な事に挑戦したいです。(記：櫻井)